

ケアの考えを深めて いきましょう

チャイルドケアの「ケア」は、広い意味での「ケア」で考えます。しかし、まだまだ狭義的に捉え、何かのトラブル対処方法として「ケア」を求める声もあります。確かに困った時に役立たなくては学習をした意味がありません。しかし皆さんの求める視点に偏りはないでしょうか？

例えば、怪我をしたときに気になるのは消毒の方法でしょうか。自然療法的な提案であれば、殺菌作用のある精油などを使った方法をおすすめすれば納得されるのでしょうか？ 知識的な捉え方は出来ても実践的とは言えません。目的は傷口をきれいにすることで、消毒のアイテムにこだわることではないのですから、精油を探している間にきれいな水で洗うなど、そういうスピーディな対応が大切です。

さらに多くの方は、怪我の状態が血が止まれば安心し、傷口が塞がればケアは終わりだと思っていらっしゃるでしょう。こういう流れだけを見るクセがついてしまうと、「傷」があったら、「傷」しか見えなくなり、上記で説明した「ケア」の狭義でしかとらえていないことになります。

チャイルドケアでの「ケア」は、まず声か

けから始まります。「大丈夫？」「痛かったね」という傷ついた相手の身体だけではなく、心にもすぐに対処すること。そして、傷の手当てをしながら、「気をつけないとね」「もう大丈夫よ」「痛い痛い飛んでけ～」そんな安心感を与える言葉がけも治癒力を助けるでしょう。傷口には触れずとも肩先に触れて、なでてあげることで動揺した心を落ち着かせることもできます。

最近のお母さんをみると、同じ声かけでも「何をやってるの！」「だから言ったでしょう！」「よそ見してるから！」とまるで傷口にさらに塩を塗るような言葉も耳にします。傷を手当てする方法は同じであっても、言葉がけで全く異なるケアになるのではないのでしょうか？

「ケア」を方法的に一つだけで捉えるのではなく、色々な視点からできることがあります。ケアは合理的とはかぎりません。

そして、チャイルド

【ケア】(care)

広い意味では、世話や配慮、気配り、手入れ、メンテナンスなどを行うことであり、乳幼児の世話からペット、衣服の管理、髪や肌の手入れまで、すべてをケアと呼ぶ。狭義では、看護、介護のことをいい、但し、看護でのケアは正しくは「看護ケア」というのが正式な呼び名。
(ウィキペディアより抜粋)

ケアで「ケア」の広義に加えるのであれば「手」の使い方です。「手当(ケア)」「手をつなぐ(協力)」「手塩をかける(可愛がる)」「手作り(手間をかける)」「手を貸す(手伝う)」「手を借りる(助けをかりる)」「手をたたく(拍手、ほめる)」ことをたくさん実践してください。一人でがんばるのではなく、時には上手に人の手を借りて助けてもらうことも「ケア」です。自分一人が頑張ることはありません。でも、できる時には勇気をもって手を差し出し、手を貸してあげてください。

「大丈夫？ 手伝うよ」そんな一言は、子育てをしているお母さんにとっては、とてもうれしい言葉です。声をかけるということは、勇気もいることですが、自分の行動をすすめてくれるスイッチにもなります。手を使うということは、何もタッチケアやマッサージではありません。チャイルドケアの「ケア」をぜひ、深めてください。

チャイルドケア講師 松本美佳



特集 チャイルドケアの

香育のすすめ

香りは色も形もない見えない存在。

だけど、香りがあるだけで見える世界は変わります。味わう喜びも、思う心にも変化が出てきます。香り体験があることで豊かな感性や柔軟な発想力を育むだけではなく生きる力を高めていきます。

そして、香りを通して様々な存在や関係性を理解し、自然環境や動植物への関心につながり、コミュニケーション力にも影響します。

合成的に作られた強い香りを意識的に利用するのではなく、生活していきながら、自然そのものの香りを無意識に体験していくことが「香育」です。

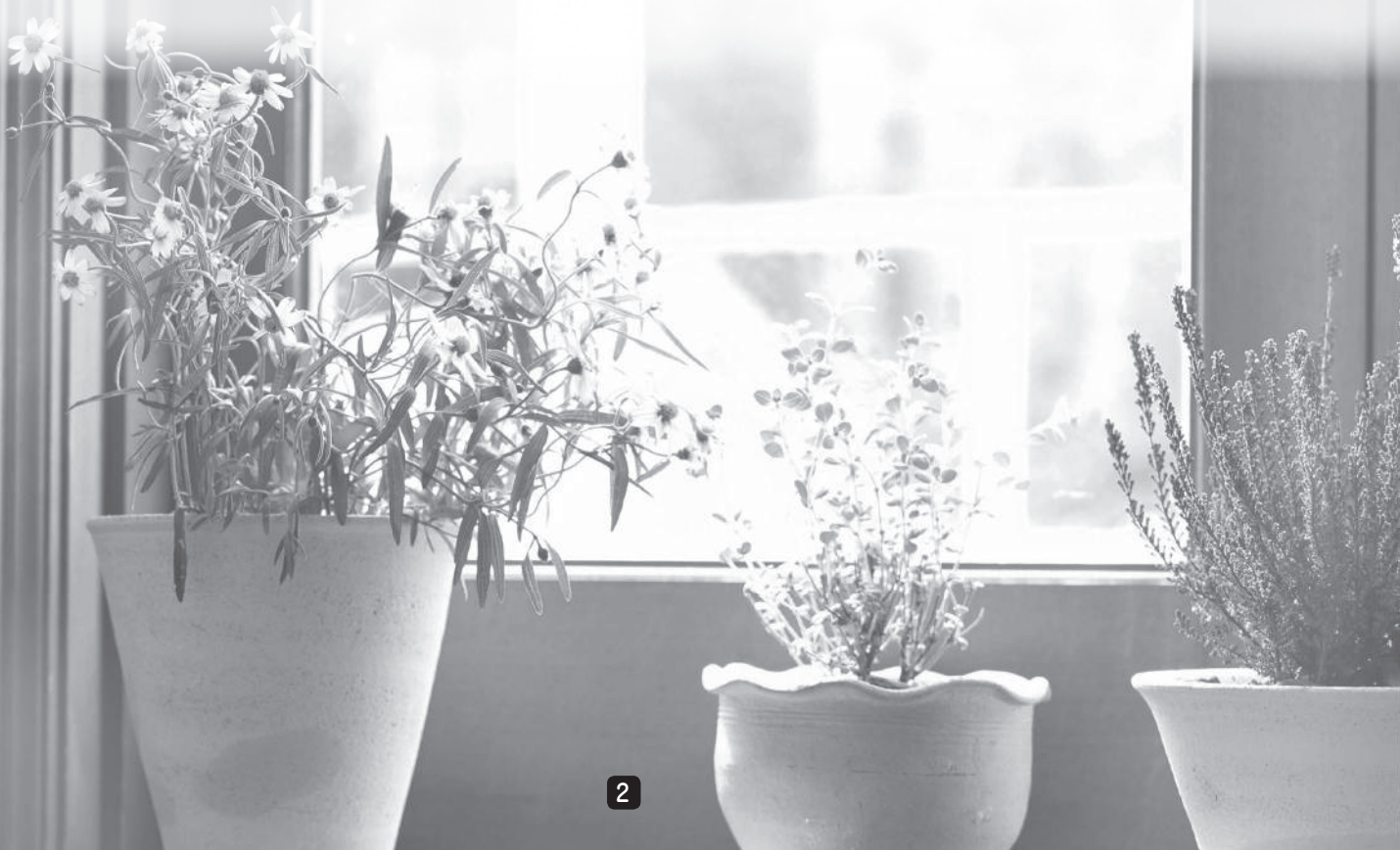
幼少期からさまざまな香り体験を増やしていくことで自然に脳は刺激され、記憶につながり、成長とともに色も形もないけれど確実な存在を感じるようになります。

見えないからこそ大切にしてほしい香りの世界。もう一度子育ての場で見直してみましょう。

香りを感じる生活をしよう！

視聴覚中心の現代、五感の使い方が偏り、退化していく感覚も出ています。これは、子どもを育てる上でも大きな影響を及ぼしています。

五感のひとつである嗅覚については、昨今のアロマセラピーで注目されたこともあり、嗅覚による作用も重要だと認識されるようになってきましたが、嗅覚の刺激というよりも香りに注目され、その香りの刺激だけが先行されているような傾向も出ています。香りの強い柔軟剤やシャンプー類、化粧品、ルームコロン等の商



品はあふれるばかりです。個人の嗜好で楽しむものではありますが、電車の中やエレベーターなどの公共の小さな空間においては、これらの香りで気分を害したり、体調を崩すというトラブルまで出ています。これらが「香害(こうがい)」とか「スメルハラスメント」と言われるものです。

もともと日本の文化の中で香りを楽しむ方法は、西洋とは異なります。西洋的な楽しみ方は、ダイレクトに香りを身につけ、自分を誇示したりアピールするもので使われていましたが、日本の文化の中の香りは、間接的に香りを衣服にしたためたり、香りの余韻を楽しむものであったり、わずかに香る香りを知的に楽しんだり、他人への気遣いとして楽しむものでした。あからさまに香りを見せるものではなく、「ほんのり」とか「かすかな」という希釈度の低い繊細な香りを楽しむ感性をもっていたのです。お香にしても、お客様を迎える前に家に焚き込め、その形を見せないところにまさない「おもてなし」が存在していたのです。

現代社会は、視聴覚が中心になったため香りさえもその感覚で捉えてしまいがちなのか、香りの存在を誇示させてしまう傾向があるように思います。

これでは本来の五感の楽しみのひとつである「嗅覚」が上手に生かすことができません。

チャイルドケアは、五感を大切に育むことをお伝えしています。そこで今回はチャイルドケアの「香育」について考えていきましょう。

嗅覚のこと

アロマセラピーの復習になりますが、嗅覚は、他の感覚とは異なった独特な感覚を持っています。五感のうちで感覚情報が、脳にダイレクトに伝わるからです。臭いや香りの分子は、鼻の嗅神経を通して、脳の深部にある大脳辺縁系に伝わります。ここは、脳の中でも原始的な部位です。原子的というのは、発生学的に昔から存在する動物にも共通にみられるものだからです。嗅覚だけがこの大脳辺縁系に直接つながっています。またこの部分は、快、不快を感じ取り、安全、危険を判断します。さらには、この大脳辺縁系



の嗅覚野の近くには、扁桃体という情動や感情に関わる中枢があります。つまり、臭いや香りは、人の感情に強い影響を与えることがわかります。つまり、「香育」は、情動を育てたり、心を豊かにするうえで重要な家庭教育になるのです。

視覚情報は、時間が経つにつれ、あいまいになり、情報の正誤性に影響していきますが、嗅覚で得た記憶は、視覚で得た記憶よりも正しく長い期間留めていくことができると言われています。

つまり、子どもの時の香りの記憶は、大人になってからも影響しているのです。それが良い記憶であればあるほど、心を癒すことにもつながっていきます。しかし、視聴覚が中心の生活習慣となったことで、大切な嗅覚も合成的な強い香りで強い刺激をうけるだけで、情操や心を育むことにまで生かされていません。嗅覚を育てるということは、嗅覚を刺激することではありません。どんな香りを嗅いだかではなく、嗅覚を取り入れながらそれにまつわる複合した記憶が必要です。香りを嗅いでどう感じるか、どんな思いをもったか、香りを通して動いた「心」が「香育」です。

見えない、触れない「香り」を表現する

香りは、見ることがなかなかできません。そして香りを発しているモノに触れることはできても、香りそのものに触れることはできません。つまり意識しないと、なかなか気づくことができないのが香りです。またそれを表現する方法は、体験的なことで得ていくものです。

体験から連想し、○○のような香りという表現方法

が多くあります。誰もが共感する香りの体験の中で想像してもらうわけです。これも体験していなければ共感も表現もできないことになります。

また、似ているけれど、全く異なる香りとして、「焦げ臭い」と「香ばしい」。その香りの違いが分かっているからこそ、危険な香りと甘美な香りになるのです。日々の体験から様々な香りを聞き分け、覚えることで、微妙な香りの変化が感じられ、危険を回避したり感受性を豊かにすることができます。

「青臭い」という言葉がありますが、匂いに色がついているわけではありません。でも、野菜の香りや薬物の香りが強いときにそのような表現をします。緑の匂いの方が近い気がします。なぜか「青」と表現します。その状況を知らなければ言葉の意味を理解するのは難しいです。「赤臭い」という言葉は耳にしませんし、「白臭い」とも言いません。香りを表現する言葉を知ると、そんな言葉の面白さにも気づきます。

見えない香りをどう体験し、どう記憶し、生活にいかしていくかは、生きる力にも関係してくるのです。

香りを表現する方法はいくつかに分類できます。的

確に表現することは難しいものですが、表現する言葉を知っていることで、見えない香りを見える形に置き換え、受け止めていくことができるようになります。香りを感じ、その香りがどんな印象だったのか、どんな気持ちになったのか、お子さんと一緒に生活の中の「嗅覚」から情操教育につながっていくことでしょう。

香りの表現方法

—味覚、触覚的な表現—

香りには「甘い」「苦い」「酸っぱい」というような味覚的な表現があります。さらには「温かい」とか「冷たい」というような温度感のある表現も使います。「やわらかい」とか「かたい」など堅さを表すこともあります。

—〇〇のような、と具体的に例える表現—

「りんごのような」「きゅうりのような」「土のような」など具体的なもので表現することも多々あります。わかりやすく説明するには、誰もが知っている香りで表現すると共感しやすいからです。

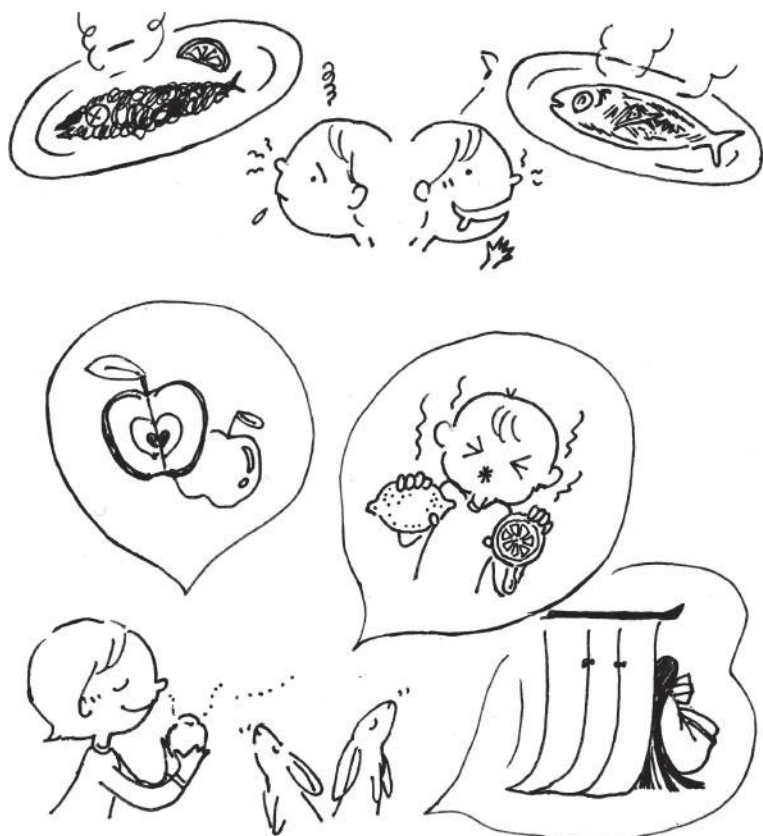
—感情や雰囲気的な言葉で表現—

「優雅な」「繊細な」「魅力的な」「爽快な」「女性的な」「淑女のような」「優しい」「穏やかな」「男らしい」「ワイルドな」など雰囲気やイメージで表現します。香りや匂いをどのようにイメージしていくかで変わります。

チャイルドケアの「香育」ポイント

—季節の香りを知ろう—

私たちの暮らしの中にはさまざまなところに香りがあります。特に自然界においては季節を感じさせるものでもあります。また地域により海の香りや緑の香り、田畑の香りなどもあることでしょう。自然の少ない街中で暮らしていても、庭先やベランダに咲いた花の香りや、



季節の旬の野菜に「香り」を感じることがあるのではないのでしょうか？

せわしく生活していると、香りの季節感を失ってしまうこともあります。ぜひ、お子さんと一緒に、1年間の季節の香り日記をつけてください。

春の香りはどんな香りがあるのか？ 花の香りだけではなく、風の香りや、土の香りにも変化があるものです。旬の野菜の香りは、どんな香りがしますか？ 香りで知る季節をぜひ楽しんでください。

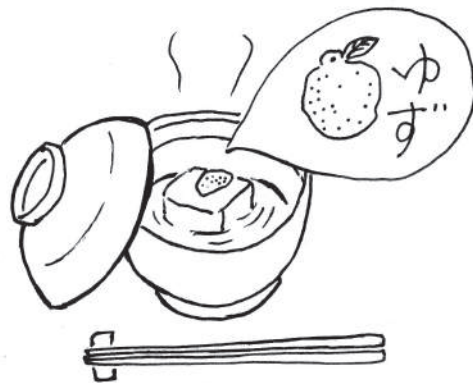
—食事を嗅覚で楽しもう—

食事の香りを意識したことはあるでしょうか？ 食事で大切なことは、栄養バランスだけではなく、香りも重要です。日本の食事には五味（甘、辛、苦、酸、塩からい）がありますが、さらにもうひとつ「風味」という日本独自の味覚の文化があります。味だけではなく、風味づけとして香りを利用するのです。香味野菜ともいわれ、風味に活かす野菜があるのです。香りは食欲だけではなく、その料理を引き立たせ、より味に深みをつけるために欠かせません。ただ空腹を満たすだけの食事ではなく、香りを楽しむ食事と考えてみましょう。

—香りマップを作ろう—

お子さんと散歩しながら、自分が暮らしている地域の香りの地図を作ってみましょう。普段なじみのある通園や通学路の香り、幼稚園や学校の香りもさまざまです。庭先から季節の花の香りが漂ったり、夕方からいい匂いが漂う四つ角、いつも洗濯物がたくさんのお家からはシャボンの香りもあるでしょう。

学校の香りも特有の香りがあります。ちょっと埃っぽい学校の下駄箱、絵の具の香りが残る図工室、薬品の香りがする理科室。消毒の香りとお日さまの香りがする保健室、図書室も子どもたちは本の香りで記憶しています。商店街だけでも、香りはずいぶん違います。お茶屋さんから香るお茶の葉を煎っている香りだったり、パン屋さんからは焼きたての香ばしい香りがしたり、うどん屋さんではお出汁のいい香りにそそられたりします。魚屋さんの前では磯の香り、花屋さんの前では季節の花の香りが立ち込めています。普段何気な



く通り過ぎているお店も、香りを意識すると、その一つ一つのお店に存在している「モノ」に意識が変わり、興味をもつこともあります。香りにつられて予定外の買い物が増えることも。

普段の生活の中に、実は香りのシーンがいくつもあるのです。無理に香りを存在させなくとも、生活の中には豊かな香りが存在しています。その経験をきちんと体験させていくことが「香育」です。

—家族の香り、家の香りを確認してみよう—

人の匂いには、生態としての人間特有の匂い、種族的な匂いも含まれます。さらに年齢や生体状況でも匂いは変わります。それに加え、地域、文化、職種、暮らしの仕方では生活臭というものが加わり、家族の匂いや家の匂いになっていきます。不思議なものでそれぞれ家の匂いが違います。同じ家で暮らす家族と一緒に「家の匂い」を作っているのです。そしてその香りは、その家族の安心を得ているのです。つまり究極のアロマセラピーは、安全な家と信頼している家族の「匂い」なのかもしれません。

だからこそ、家の中の香りや家族の香りにもっと注目してみることです。家の中に異臭があっては不快ですから、きれいに片づけておくことは良い香り作りに必要なことです。体調によっても体臭は変わります。体臭の異変を感じたら、健康を気遣い、衛生面に気を配り、生活を見直すことです。家の中も家族も衛生的で健康であることが基本の「香育」につながります。その利用のひとつとして、「アロマセラピー」があるのです。チャイルドケアを学ぶ皆さんには、「アロマセラピー」をただ、便利なツールとして付け足しのケアだけ

に利用するものではないことを知っていただきたいと
思います。

＊—チャイルドケアのアロマセラピー—＊

前文でもお話した通り、「香育」とは、香りを加える
ものだけではありません。その基本を知っておかない
と、子どものために利用するアロマセラピーの使い方
の方向を誤ってしまいます。

アロマセラピーで利用するエッセンシャルオイルは、
自然の恵みです。1滴に大きな作用があります。香りの

量ではなく、恵みの1滴であることを忘れないようにし
ましょう。リビングで芳香浴するときに、専用ディフュー
ザーを利用する方も多いと思います。そのときに、無
意識に数滴落としている方も多いのではないでしょ
うか？ アロマセラピーの芳香浴で利用するのは、「エッ
センシャルオイル」だけではありません。その空間や状
況の香りも含めてブレンドされるのです。ただエッセン
シャルオイルの香りだけを意識するのではなく、その
空間の香りも意識することです。

例えば、朝のリビングで芳香浴をする場合、皆さん

香りのエピソード

皆さんも記憶の中に忘れられない「香りの記憶」が必ずあると思います。ふと街中で鼻をかすめた香りに、
遠い記憶がよみがえり、懐かしい感情がわくこともあると思います。他の動物と違い、私たちは香りに癒され
るのではなく、香りを通して懐かしい記憶に癒されているのです。そんな香りのエピソードを伺ってみました。

●K.Nさん

「香り」と聞いて一番に思い出すのは、
二十数年前に訪れた八丈島のフリージアの
甘い香り。一面に黄色、白、ピンクの花のじゅ
うたんからは、見て楽しみ、香りでも癒され
た記憶が。このときの香りの心地よい思い
出がアロマセラピーへとつながったのかも
しれません。

●E.Mさん

冬場はみかんやいちごなど、子どもが大好
きで、また香りのよい果物が多いですね。
息子を食卓に座らせ、「目を閉じて待って
てね。いいもの持ってくるね。」と言ってい
ちごの香りを嗅がせます。息子は、「いち
ごー!」と嬉しそうに答えてくれます。目を
閉じてドキドキしながらおいを嗅いでみる
行為は、子供にとっては楽しい「香育」な
のではと思っています。

●M.Tさん

風にのって漂ってくる「金木犀」の香りを

かぐと秋がきたな〜と思います。そして、
一緒に思い出すのが、小さいころおばあ
ちゃんの家で庭先に咲いていた金木犀を、
いろんなところに飾って楽しんでいたこと
です。金木犀の香りはホントに短い期間で
すが、この香りを毎年楽しみにしています。

●D.Rさん

幼少の頃を思い出すと、“とちの実”のチ
ンキの香りが浮かびます。毎年母が漬け込
んでいた「とちの実チンキ」。いい香り
とは言いがたいのですが、打ち身ができると
湿布代わりにガーゼで巻いていました。今
改めて“とちの実”を調べてみると、昔、
米が取れなかった地域では主食としていた
ところもあるそう。お肌の調子を整える、
血糖値の上昇を抑える、活性酸素を除去す
る、胃の健康を保つなどの効果もあると知
り、チンキ以外の使い方も考えてみたくな
りました。

●A.Kさん

よもぎがたくさん取れる時期になると、実
家の田舎では一斉にお餅をつき、摘んだよ
もぎの葉をたくさん入れて、よもぎ（草）
餅を作るのですが、その和の青い香りが何
とも食欲をそそり、日本人に生まれてきて
良かったな〜と子どもながらに幸福感を覚
えた記憶があります。数十年経った今でも
その香りは鮮明に印象に残っています。

●Y.Mさん

幼少の頃とても好きだった香り。それは昔、
母がつけていた薄く甘いローズの香り
です。正確には、その甘く優しい香りのつ
いた母の服を嗅ぐのが好きでした。一人
でお留守番をする寂しい時や、母とけんか
した時、その香りを嗅ぐことで母を身近に
感じ安心したものです。ローズは心を明る
くさせ、落ち着かせる香り。それに母の
香りをブレンド。今思えば「香りでも癒
される」ことを知らずに体感していたの
ですね。

は「朝」の香りを意識したことがありますか？ また「リビング」はどのような香りになっていますか？ その空間の香りを知ることで、その空間に必要な香りを選択し、ほんの少し香らせればよいのです。

せっかくの空間の香りを邪魔せず、リビングの香りを心地よくさせるためのアロマであれば、とても有効な使い方だと思います。夜のリビングの香りも違います。そうやって、空間の香りも意識するようになると、香りの使い方も変わってくることでしょ

う。「香育」をもっと幅広く意識していただき、その中でのアロマセラピーがあることもぜひ覚えておいてください。



●M. Mさん

私が幼いころ大好きな絵本の一冊に「ちびくろサンボ」があります。数頭のトラが追いかけてあっているうちにバターになってしまい、そのバターを使ってホットケーキを焼いて、おいしくいただいて終わりという何ともシュールな内容です。母が読み聞かせてくれた後、必ずホットケーキを焼いてくれました。シュールな世界を現実にも楽しませてくれました。私も同じように我が子にしてあげました。なぜかその絵本を読むときは必ずバターの香りとホットケーキの香りを思い出すのです

●M. Aさん

幼稚園で覚えた歌の中で「おかあさん、おかあさん、お母さんっていい匂い、洗濯している匂いでしょう？ シャボンのような匂いでしょ？」と言う歌がありました。いつも家族のために働いている素敵なお母さんが感じられ、家に帰ってお母さんに会いたくなったことがありました。香水の匂いじゃなくて、そんなお母さんになりたいと思いました。

●N. Cさん

子どもが学校から帰ってくると、洋服や給食袋から「学校給食の匂い」がします。美

味しい匂いとはひと味違い、いろいろな匂いが混ざりあって良い香りとは言えないのですが、自分の小学生時代を思い出します。時代も給食メニューも違うけれど割烹着の香りを嗅いだ瞬間、懐かしい気持ちにさせてくれると同時に子どもの成長を感じる香りでもあります。

●A. Cさん

赤ちゃんのミルクのような甘い香りは、何とも言えない愛おしさに包まれます。新生児特有の優しい赤ちゃんの香り。無償の愛というものがあることを、この香りで感じるのでしょうか。守ってあげたいという強い気持ちになります。不思議なもので、成長とともに香りは変わり、幼児になるとお日さまのような香りになり、健やかに育っているのを感じます。

●Y. Tさん

墨の香りが好きです。墨の香りを嗅ぐだけで、心が落ち着き冷静になれるのです。そして日本人だな～と何となく思うのです。幼い時に習字を習っていたこともあります。が、大人になってからより惹かれる香りにな

りました。和の文化の香りとして、とても大切にしたいと思う香りのひとつです。アロマセラピーもいいのですが、日本の香りとして墨の香りも次世代に受け継いでほしいと思います。

●K. Eさん

幼少期に体が弱かったため、病院に行くことも多く入院することもありました。病院の中の消毒薬や医薬品の匂いとともに、何とも言えない病院の匂いは忘れることはありません。大人になり、すっかり元気になりましたが、時々病院行くときにその香りで、幼少期の頃を思い出します。そして元気であることが何よりも感謝であることを再確認します。

●I. Yさん

学生時代、テニス部に所属し、授業以外はテニスに明け暮れた日々でした。部室の汗の匂いや埃っぽい匂い、太陽の匂い、いろんな香りが混じって、とても「よい香り」とは言えなかったけれど、部室で仲間と過ごす時間が何よりも楽しかったことを覚えています。あの香りは「青春の香り」でした。

チャイルドケア「香育」に おすすめグッズ

ピーチの甘い香りのクレヨン

プリモモくれよん



「プリモモくれよん」は、子どもが好きなピーチの香りがほんのりするだけではなく、手が汚れず、おもちゃのように遊ぶこともできるクレヨンです。

ペンがうまく持てないお子様でもしっかり握れるよう考え抜いた形状となっており、その形は、指輪、たまご、花おはじきなどユニークなものばかり。お絵描きだけ

でなく、つなげてみたり、組み合わせたり、あそびが広がり、今までの常識をはるかに超えた新時代のクレヨンです。好奇心旺盛なお子さんの創造性と色彩感覚を遊びながら養うことができます。

香りには食品に使用される香料と同様の安全なものを使用しており、香りに敏感なお子様にも大好評です。

- 価格／1,000円～1,371円（税込）
- 対象年齢／3歳以上
- 取扱場所／全国百貨店、玩具専門店、量販店、雑貨店、書店、ネットショップほか
- お問い合わせ先／プリヴェAG株式会社 バックオフィス
Tel／0476-47-2220 e-mail：agmastor@agport.co.jp

大ベストセラー絵本、いいにおいになって登場？

はらぺこあおむしの「いいにおい」



Baby Perfumer（ベビーパフューマー）の五感で遊ぶ知育科学シリーズより、名作絵本「はらぺこあおむし」を使った香りのカードが登場。カードを軽くこすると果物のいい香りが。なんの香りかあてたり、香りから絵を探したり、神経衰弱のように合わせたり、嗅覚をつかった体験遊びが行えます。香りの種類はリンゴ・パイ

ナップル・イチゴ・バナナ・オレンジの5種。遊びながら「嗅覚」を刺激し、脳の活性を促します。嗅覚を本格的に利用したプレイカードとしてだけではなく、エリック・カールの癒される色彩に子どもも大人も夢中になってしまうこと間違いなしでしょう。

※香りの保持期間は使用後で約3か月。香りが無くなった場合には予備のシールで張り替えます。

- 販売価格／2,100円（税込）
- 対象年齢／3歳以上
- 取扱場所／全国百貨店、玩具専門店、量販店、雑貨店、書店、ネットショップほか
- お問い合わせ先／Baby Perfumer（ベビーパフューマー）
e-mail：info@babyperfumer.com

茶殻リサイクルシステムでお茶の香りがする紙？！

お茶殻千代紙 お茶殻折り紙

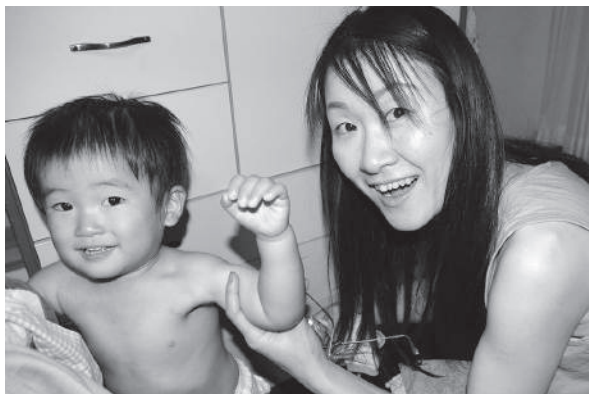


なんと「お～いお茶」で有名な伊藤園との共同開発により、お茶殻が入った千代紙と折り紙ができました。伊藤園の茶殻システムを利用して、「お～いお茶」の水分を含んだ茶殻を紙に入れ込み有効利用しています。国産茶葉のほんのりとしたお茶の香

りがいい匂いで漂います。茶葉に含まれる成分には、抗菌、消臭効果もあるのでお子さんが折った作品を飾るだけでお家はさらにハッピーな気分になることでしょう。

※「お茶殻千代紙」は2013年12月で生産が終わっています。店頭に残っているのみとなりますのでご了承ください。

- 販売価格／210円（税込）
- 対象年齢／3歳以上
- 取扱場所／全国百貨店、玩具専門店、量販店、雑貨店、書店、ネットショップほか
- お問い合わせ先／株式会社トヨー
e-mail：oem@kidstoyo.co.jp



かくうごこう とも 知覚動考

私たちのチャイルドケア

チャイルドケアは続くよ、どこまでも

CCC 星野里佳さん（長野県）

チャイルドケアに出会って3年になります。今は、夫と共に7歳、5歳、2歳の息子と予期せぬ日々を、チャイルドケアを意識しながら過ごしています。

チャイルドケアとの出会いは偶然手に取ったある雑誌でした。その頃、息子二人を授かり、仕事もしていたのですが、子育てと仕事の両立などに悩んでいたものの、育児本がなぜか自分の中で腑に落ちず受け入れられない自分がいました。「助けてほしい」とばかりに受講し、課題を一つずつ実行・経験しながら、毎回育児について質問を繰り返しました。もちろん、お返事をくださるのですが、大抵は「生活の中で子どもの様子を見て、自然の中で触れて、経験して、無理をしない。」など、そのころの私には理解しにくい回答でした。

しかし、あまり長続きしない性格の私がなぜか惹きつけられてしまったようで、3人の息子たちを連れてスクーリングやタッチケア、CCI養成講座も参加しました。そこで直接先生のお話を聞き、同じく学ばれている方に触れ、少しずつ経験を重ねていったことが全く自信のなかった私を勇気づけてくれたように思います。そして、課題を実行し講座やセミナーを受けることで、自分の気持ちを整理し、考えを発信する方法を自分なりに見出し、見えない根っこを深めるように少しは成長していているのではないかなと思うようになりました。

私の職業は人様に触れることであり、生活についても提案をさせていただいています。その立場で10年以上仕事をしていますと、どこかで偏った考えになっているのではないかなという不安もあり、全く違った視点で私の好きな仕事を見つめなおす機会にもなりました。

三回目の育児休暇を経て復帰した職場も、子育てを経験しはじめた方が増えつつあるのですが、やはり不安と楽しみでいっぱいなようです。これから、父親となる方もたくさんいらっ

しゃるので、女性だけでなく男性にもチャイルドケアを知っていただけたら、生活や子どもたちのためにも役に立つのではないかと思います。少しずつ、チャイルドケアを職場で紹介し、もちろん私自身が実際に経験したことについて伝えることで、自分の子どもだけでなく、職場で携わる方々とのふれあいで活かしていけることがたくさんあると思っています。

昨秋はパソコンの苦手な私が、初めて八洲学園大学のe-ラーニングを受講しました。早朝や空き時間にオンデマンドで楽しく受講し、再確認できたことがたくさんありました。

息子たちは、今は腕白盛りで毎日手におえない状態ですが、そういう時こそ抱きしめたり、一緒に公園で鉄棒したり、彼らが入れてくれるハーブティーをいただいたりということを、楽しみながら上手に家族で経験を増やしていきたいと思っています。





加盟校で企画講座開催

チャイルドケアのタッチ

CC 加盟校 アロマケアスクール Mommy

前田 智巳さん（愛知県）

3人の子どもの思春期に入り「見守るケア」になりました。
チャイルドケアはファミリーケアでもあるのでずっと学ぶ事が
できます。「心に寄り添うケア」を一緒に生活の中に役立てて
みませんか。http://www.mommy-aromacare.com

去る12月8日、地元の豊橋では初開催である、松本先生の講座を開催することができました。東海地域では定期的なスクーリングの開催も無くなったため、残念に思っておりましたが、念願であった実技講座を企画していただきました。多くの方に参加いただき、今後の東海地域でのチャイルドケアの普及につながっていければ良いと思っています。

松本先生を招いた講座開催のきっかけ

JAAのチャイルドケアは年代を超えて行えるケアです。チャイルドケアをまだまだ小さい子どものケアだと思っている方に、「ふれあいのタッチ」「ここにふれるケア」を、松本先生の言葉で、直接皆さんに知っていただき、感じていただきたいと思っていました。また、名古屋地区のセミナーがなくなってしまい、勉強の場を作りたいという思いからお願いしました。

集客・準備

開催が決まり、松本先生とメールで打ち合わせをしながら、まずはチラシを作成しました。それと同時に主宰する私のスクールの生徒さんやお友達、加盟校の先生方にもメールやお電話でご協力いただき、チラシを配布しました。PKBをはじめインターネット環境も活用しHP、Facebook、協会HPなども告知しました。小さなお客様のいる方には予定が立ちにくいのか、開催1週間前にバタバタと申し込みが入った感じです。当日は17名の方に参加いただきました。

当日は、講座に参加される方の交流がしやすいように、名札なども作成しました。

当日の様子

講義ではチャイルドケアについて、現代の子どもたちを取り巻いている環境や生きる力を活性化させるお話、また、ふれあいのケアでは、肌感覚と心のケアの関係など初めて参加される方でもどんな所に心を添えればよいのかを学びました。

実習ではゆらぎのリズムの作り方、手から伝わる心のケアを体感し、皆さんの中に一体感が生まれ、とても温かな雰囲気味わうことができました。

「手ぬぐい」を使っのマッサージ(背中)ではタオルとの違

いを感じ「手」そのものの温もりを感じることができました。「手から伝わる心のケア」では背中をさすってもらっているだけで心に手を添えられているそんな温かさを感じることもできました。初めは緊張していたお顔や心も講座が終わるころには笑顔や温かな心になりとても和やかな雰囲気終了することができました。

「手ぬぐい」1本あればいろいろなことに活用できるお話には思わず目からうろこでした。

講座を終えての感想

初めての主催企画で、緊張や不安もありましたが、多くの方に参加いただき無事に終わることができました。このセミナーを通して松本先生から、主催者としてもいろいろなことを勉強させていただきました。チャイルドケアは経験することが知識・知恵となっていきます。「知覚動考」まずは行動に移すことだと改めて感じました。そして、皆さんに松本先生を通してチャイルドケアをお伝えできる場をいただけたことにとても感謝しています。



参加者の声

*M.Wさん(CCC)

前田先生のスクールで学んだ内容を松本先生の言葉で聞くことができ、改めて子どもへの思いや自分の接し方を見直したり考えることができました。また、思春期を迎える長男への思いが先生のお話で心が軽くなりました。

*Y.Hさん(JAA会員)

手ぬぐいを使って簡単に手軽にできるケアは、誰にでもやってあげられると思いました。また、やる方ややられる方のお互いのぬくもりも感じられたので、お互いにとってリラックスできるケアだと思いました。

言葉の大切さを知る講座 講義&ワークショップ

CC 加盟校 おひさまのたね

野澤 智恵子さん（東京都）

10歳の娘の母です。児童館で子ども服のリサイクル活動しながらチャイルドケア発信中です。地元でのつながりを広げていきたいのでお近くの方、ぜひお気軽にご連絡ください。

ブログ：<http://ameblo.jp/ohisama-nikori/>

E-mail：ohisamahuman@yahoo.co.jp



去る1月19日に地元である東京都の北区にある赤羽で松本先生を講師に招いた講座とワークショップを企画開催しました。企画から開催までの準備だけでも学ぶことが多くありましたので、開催までの準備を報告させていただきます。

松本先生を招いた講座開催のきっかけ

以前よりチャイルドケアのコンセプトでもある言葉の大切さに興味がありました。私自身話すことが得意ではなく、チャイルドケアの活動をしていても子育てをしていても気持ちの伝え方に迷っていました。そんな時、松本先生の八洲学園大学での公開講座にあった「言葉のマジック」講座に参加させていただきました。そして「もっと知りたい」という思いが芽生えたのと同時に、専門的な方法ではなく、誰もが生活の中に生かせるものだと思います、この企画を立ち上げました。

集客、告知の準備

企画の立ち上げからチラシ作りまですべてゼロからのスタートでしたので、初めは本当に私にできるのかとても不安でした。パソコンも得意ではなく依頼書作りから考えるとなかなかすすめられない、やってみないことには何も始まらないことは頭ではわかっている、その一歩が踏み出せずにいました。



そこで地元の友達に相談してチラシ作りを手伝ってもらうことにしました。出来上がったチラシは、知り合いのお店や児童館に配ったりと、足を運びお願いしました。そのような中で友達が友達を呼び託児も可能となりました。

また協会のHPやミクシィなども利用して、チャイルドケアを学ばれている方にも告知しました。実際にはネットの告知よりも口コミの方が反応はあるように思いました。

会場の準備

会場は、普段利用している地元の会館を利用しました。駅からも近く地元ではよく知られている場所です。チラシを手にした方たちは「あそこの会館でやるのね」と、共通の話題ができることで、そこから「チャイルドケアってどんなこと?」と興味を持ってくださる方も増え、チャイルドケアを知っていただくきっかけになりました。会場選びは、できるだけ皆さんが知っている場所を選ばれると良いように思います。

企画から開催までの感想

企画からひとりで抱えていたものが、チャイルドケアで出会った仲間や友人、家族に支えられ進めることができました。やってみたい。伝えたいという想いがあれば「とにかく動こう」というチャイルドケアの精神が行動の一歩になりました。悩みや不安もありますが、すべて経験になると思えば、CCIとして、また家庭の一員として少し自信がもてた気がします。今回は、地元の方の参加が中心となり、チャイルドケアを知っていただく機会になりました。参加者の方からは、「言葉の大切さを改めて認識した」とか「今まで参加したことのない内容の講座で楽しかった」「また次も参加したい」と楽しんでいただけた感想もいただき、第2弾の講座も予定しています。(P15参照)

松本美佳先生のeラーニング講座
4月、5月開講のお知らせ

チャイルドケア講座 eラーニング編 開講!!!

チャイルドケア講座
eラーニング編

現在、チャイルドケア受験対応講座は、通信講座及び、加盟校の通学で開講していますが、5月より、八洲学園大学の公開講座を利用して、eラーニング編として開講することが決まりました。全8回受講と補講及び所定の手続きをすることにより受験対応講座にもなるeラーニングですが、単発受講することも可能ですので、通信講座とはまた一味違った学習でチャイル

ドケアの理解を深めたい方は、ご利用ください。

講師は本部講師の松本美佳先生と松本安彦先生です。

4月開講の公開講座は、昨年好評だった講座の一部を時間延長して、再度ご提案します。

受講に関する詳細は、八洲学園大学のHP、もしくはお電話でお問い合わせください。

自然療法 (ハーブ、アロマ、東洋医学、タッチケア他) で育児&育母

●時間/10時30分~12時30分 ●受講料1~7回/3000円 8回/4000円 ※配信から1か月オンデマンド受講が可能。

5月
8日

序章 チャイルドケアの概念

チャイルドケアの概念を中心に自然療法やケアにおける考えについて学習します。「JAAチャイルドケア/スクーリング基礎編」と同内容になります。

5月
22日

チャイルドケアと自然療法

チャイルドケアでは、どのような自然療法観をもち、どのように育児、生活に生かし取り入れていくかを考えていきます。ホリスティックな考えを持ち、子育て、生活、人生観まで考えてみましょう。

6月
5日

子どものスキンケアと足の健康

皮膚同根とはどのようなことでしょうか。またそれがどのように肌に関係するのかを考えていきます。スキンケア、フットケアの必要性を理解し、ホームケアのQOLの向上を目指します。

6月
19日

子どものためのハーブティー

薬草である「ハーブ」は、生活の中で取り入れやすい初めての「家庭薬」です。利用しやすいハーブや方法を取り入れることで、ホームケアの幅を広げます。

7月
3日

子どものためのアロマセラピー

五感のひとつである嗅覚を利用するのがアロマセラピーの特徴です。嗅覚がどのように子育て、生活に関係してくるのかという基礎的なことを理解しながら、アロマセラピーの有効な利用の仕方を学習します。

7月
17日

子どものためのライフスタイル

子育てで最も重要といえるのが、ライフスタイルです。未就学までに行うべき家庭教育とはどのようなことでしょうか？改めて「健康な生活」とはどのようなことなのかを考えてみましょう。

8月
7日

チャイルドケアのための 東洋医学

伝統療法でもある、東洋医学の基礎的な考えを理解し、その知恵を子育てや家庭で生かしていく方法を学びます。

8月
21日

タッチセラピーと ベビー&チャイルドマッサージ

注目されているベビーマッサージ。チャイルドケアでは、ふれあいは、ベビーの時期だけではなく、命あるものすべてに必要なものとして考えます。ふれあいのための大切な心構えとともに、基本的な手の使い方や加減を動画を通してお伝えします。



チャイルドケア講座

4月開講 公開講座

子どもの成長に合わせた「母育て」編

●時間/10時30分~12時30分 ●受講料/各3000円 ※この講座は、昨春開講された同内容です。配信から1か月オンデマンド受講が可能。

4月
9日

チャイルドケア 未就学編

命を育むケアである「チャイルドケア」で未就学児のいる環境のケアとして、自然療法で、家庭教育で何を取り入れていくのか、どのような生活を意識すればよいのかなど、「育むケア」について考えてみたいと思います。

4月
16日

チャイルドケア 小学生編

小学生とひとくくりにしても、前半は幼児から子どもへと変化し、さらに後半では思春期を迎えるという大きな変化と成長をする時期で

す。子ども時代の基礎ともいえるこの時期をチャイルドケアではどのように捉えるかを考えてみたいと思います。

4月
23日

チャイルドケア 思春期編

第2次成長期の思春期の子ども時代は、大人になるためのステップにあたり、大切な時期です。親としても、どのように向き合っていくかを考えていく再度考えてみる時期になるでしょう。チャイルドケアでは「見守るケア」に入ります。「見守るケア」とはどのようなことなのか、

一緒に考えてみましょう。

4月
30日

チャイルドケア 受験と就活編

子どもの受験と就活は、子どもと親の関わりとして最後の大仕事ともいえるかもしれません。そのため、子どもと親との関係にも影響します。親としてどのようにサポートしていくか、特に精神的なフォローは重要です。子どもの受験、就活時期の「見守るケア」を考えます。

※受験とは、高校以上の受験をさしています。

お申込み&お問い合わせ先

八洲学園大学 Tel/045-317-4401 <http://www.yashima.ac.jp/univ/extension/>

特別 ヴァージョン

松本美佳・安彦先生による 春スクーリング

東京／4月12日(土) 大阪／4月26日(土)

■タッチケアとライフスタイル

体にふれるタッチやマッサージだけが「ふれあい」ではありません。チャイルドケアでは、心と体と生活そのものから「ふれる」を考えていくことが大切です。チャイルドケアでのタッチやふれあいについて、またライフスタイルについてお話しします。実技として、誰でも手軽に楽しみながら行える「ハンドマッサージ」を行います。

◆講師／松本美佳

◆時間／10:00～12:30

◆対象者・受講料

MC会員／4,000円

JAA会員・JAS生／4,500円

その他一般／5,000円

■チャイルドケアの東洋医学

テキストではわかりにくい東洋医学について、わかりやすく解説します。東洋医学を単純にツボの刺激とだけ捉えている方も多いようです。東洋医学の包括的な考えを生活の中に取り入れることで、さまざまなケアに役立てられるようになります。実技として、楊枝、歯ブラシなど身近なもので刺激する方法を行います。

◆講師／松本安彦

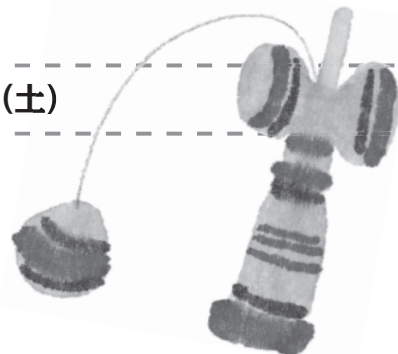
◆時間／13:30～16:00

◆対象者・受講料

MC会員／4,000円

JAA会員・JAS生／4,500円

その他一般／5,000円



※午前午後ともにチャイルドケア加盟校での通学講座受講生は、JAA会員と同じ費用でのご参加が可能です。

※チャイルドケア受講中の皆さまには、事前にチャイルドケアの基礎的な理解を深めていただくため、ガイドブックを読んでいただくか、スクーリング基礎編を受講されることをおすすめします。

●eラーニング配信 (5/8序章チャイルドケアの概念) P12参照

●加盟校主催 P15参照

Q & A

Q

妊娠中は子宮収縮を促すハーブティーは飲んではいけないと多くのHPや雑誌に掲載されていますが、実際にその種類はばらばらで分かりません。

A

国の文化・慣習などによって、ハーブへの見解が異なる場合もありますので、書籍によって記載に違いが出ることもあります。基本的に、チャイルドケアでご提案しているハーブティーに関しては、アレルギーを起こす場合を別として、常識的な範囲での飲用は問題ないと捉えています。ハーブと言っても、その種類は多く、一般的に“ハーブティー”と称されて販売されているものに関しては、問題ないと捉えています。心配な場合には購入される際に、そのお店の方に尋ねてみてください。

成分的なところだけを見れば、確かに注意を促すべきものもありますが、1つの成分だけではなく、さまざまな成分が入っています。さらに、お茶として利用する場合には、その中の

水溶性のものが中心で、かつ、かなり希釈されてしまうので特に大きな問題ではないと思います。ハーブティーだけで捉えてしまえば、どれがいい、悪いという比較になりますが私たちはそれ以外の食品を取っています。

妊娠中は、通常の味覚と異なる変化もあり、酸味のあるものに違和感をもったり、香りをきつく感じたりするなど抵抗されることもあります。また体調や体質の変化もあることでアレルギーの症状が出ることもあります。初めて飲用するものは控えられます。妊娠前から飲みなれているハーブティーであれば、特に問題はありませぬ。妊娠中だからといって、効果を狙って摂取量を増やすよりも、ご自身が心地よく飲用できるものを常識の範囲で飲用されることです。妊娠中は精神

的にも不安定になりやすく、様々な情報の中で不安になることも多いことでしょう。不安が強すぎる場合には、良い効果を得ることができません。不安であれば無理に飲用せず、白湯や、カフェインレスの他の嗜好品を飲用されることをおすすめします。

チャイルドケアでは、薬学的にハーブティーを捉えてはいません。あくまでも家庭の中でできる範囲の穏やかな方法としてご提案しています。また、暮らしの中の楽しみとして捉えていますので、ハーブティーそのものにこだわることよりもハーブティーを通してティータイムを設けるゆとりや誰とどんな時間を過ごすのかというような生活観の提案をしています。

回答…チャイルドケア講師 松本 美佳

●チャイルドケアの概念と伝えるポイントを学ぶ！

チャイルドケアインストラクター(CCI) 養成講習会

東京／2月22日(土) 大阪／3月8日(土)

CCIとして活動したい方のための指定講習会です。チャイルドケア講座を伝えていくために必要な各章の意図やポイントをおさえ、より認識を深めスキルを高める内容です。さらに、実践的な指導を目指すためのノウハウを、実技、ワークショップやディスカッションと幅広い内容で行います。「どうやって教えたらいいの?」「私でも教えることができるようになるの?」と不安になっている方にも、お勤めの実践的な内容になっています。また会員同士の交流も深まり、さまざまな情報交換の場ともなっています。

◆会場／東京 アットビジネスセンター
池袋駅前本館
大阪 新大阪丸ビル本館

◆時間
10:30～16:30(途中休憩あり)

◆内容
チャイルドケア基礎知識の確認
チャイルドケアを伝えていくためのポイント
・インストラクターに求められるもの
・タッチケアの考え方・実践
・ケーススタディ など

◆参加資格(以下の条件を満たす方):
①CCCかつMC会員の方

②ガイドブック保有者

※購入希望の方はJAAまでお電話にてお申し込みください。

◆受講料
初回参加／6,000円
復習受講／3,000円(一律)

◆締め切り／各会場開催2週間前
*開催1週間前に、ご案内と合わせて補足テキストをお送りします。開催日までに指定のページを熟読いただきご参加ください。



第13回 CCIライセンス認定試験実施要項

現在認定試験は、年に2回東京と大阪の会場で開催しております。以下の実施要項や期日をご確認ください。CCIになられた場合は、チャイルドケアの加盟校を主宰するチャンスにもつながります。ぜひ、チャレンジしてみませんか? CC加盟校指導者養成講習会は年1回11月または12月の開催となります。

◆会場／東京 アットビジネスセンター
池袋駅前本館
大阪 新大阪丸ビル本館

◆受験条件
・CCCかつMC会員
・ガイドブック保有者

・CCI養成講習会の参加者
◆試験内容
在宅：筆記試験・企画書作成
会場：面接試験
◆受験料／21,000円

東京
大阪

	面接試験日 (16:30開始予定)	受験手続き締切	在宅試験問題発送日
東京	4月12日(土)	3月14日(金)	3月20日(木)
大阪	4月26日(土)	3月28日(金)	4月4日(金)

※受験願書はCCI養成講習会の参加時に配ります。既に受験条件を満たした方で、春のCCI養成講習会に参加できない場合は、JAAまで受験願書を請求してください。

スクーリング、講習会のお申し込みについて

●お名前と受講番号(もしくは会員番号)をご用意の上、お電話にてお申し込みください。

TEL: 03-5928-3100

●お申し込みいただいたスクーリング、講習会費用は、お申し込み当日もしくは翌日までに下記指定銀行口座のいずれかにご送金ください。お振り込みの際には、お名前の前に必ず数字の「2」(判別NO)をお書

き添えください。

●お申し込みいただいたスクーリング&講習会のキャンセルは、その開催日の1週間前(土日祝を除く)までとさせていただきます。開催日1週間以内のキャンセルの場合は参加費用のご返金はできませんので予めご了承ください。

●セミナー開催日当日のお申し込みはでき

ません。

●参加者が開催人数に満たない場合には、中止となることがあります。開催の可否は、各会場2週間前に決定しますので、開催間際のお申し込みを避け、お早めにお申し込みください。



チャイルドケアの 7つのコンセプトを深めよう!

加盟校主催
スクーリング
基礎編

お近くにお住まいの方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか?

基礎編の内容だけではなく、学習する上でさまざまな情報を発信されています。

◆対象者・受講料/チャイルドケア講座受講生・JAA会員・JAS生 3,000円/一般 4,000円

●アロマエステサロンサシェ・スクール

鴨下 徳子

アロマの香りと美味しいハーブティーを飲みながら楽しく講座を学べます。お気軽にご参加ください。

◆日時/2月24日(月)/3月21日(祝)
4月29日(祝)

いずれも10:00~12:00

◆場所/アロマエステサロンサシェ・スクール(東京都小平市)

◆お申し込みお問い合わせ先

電話またはHPメールよりお申込みください

090-8514-2604

<http://sachet-school.com/>

ブログ

<http://ameblo.jp/sacht20080420/>

●おひさまのたね

野澤 智恵子

お子様連れも可能です。当日は私自身の経験を通してチャイルドケアの概念をお伝えします。お気軽にお問い合わせください。

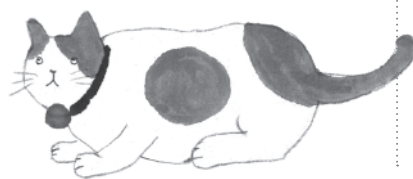
◆日時/4月17日(木)/4月24日(木)
いずれも10:00~12:00

◆場所/東京都北区

◆お申し込みお問い合わせ先

090-9803-8878

ohisamahuman@yahoo.co.jp



●アロマケアスクールMommy

前田 智巳

お子様と一緒に受講も可能です。またハーブティーを飲みながらのリラックスタイムもあります。お気軽にお問い合わせください。

◆日時/3月18日(火)/5月21日(水)

いずれも10:30~12:30

◆場所/愛知県豊橋市

◆お申し込みお問い合わせ先

080-1616-0895

<http://www.mommy-aromacare.com>

HPよりお申し込み可能です。

CC加盟校&CCIの共催企画講座

チャイルドケアのタッチケア

CC加盟校 CCI 野澤 智恵子さん
CCI 白岩 暖美さん

このたび、チャイルドケアを通して仲間になったCCI同志で活動を広げたいという思いから、共同で企画講座を開催することにしました。そこで今回は、松本先生による「チャイルドケアのタッチケア」講座をお願いすることにいたしました。この講座は、昨年豊橋で開講された加盟校主催講座と同内

容になります。ふれあいの深い作用や具体的なタッチの方法など講義と実技を習う贅沢な講座です。参加を希望される方は右記にお問い合わせください。今後もCCIの活動としてチームを組んで様々な活動を展開していきたいと思っています。活動に興味のある方もぜひご連絡ください。また一般の方にも参加していただけますので、お知り合いやお友達をお誘いください。告知にもご協力いただけると幸いです。

◆日時/3月30日(日)
13:30~16:30

◆講師/松本美佳先生

◆会場/東京都内指定会場

◆費用/4,000円(一般参加可)

◆お申込み&お問い合わせ

CC加盟校おひさまのたね(野澤智恵子)

ohisamahuman@yahoo.co.jp

東京

3/30(日)

【スクーリングの託児について】

●JAA主催スクーリングでは、ボランティアの協力がある場合に限り、会場内での託児をお引き受けします。託児希望の方は、受講お申し込みの際に希望をお申し出ください。(託児料500円)尚、隣席での同伴参加もできますのでご相談ください。

●また託児ボランティアを随時募集しています。申し込み期日は各会場開催日の一ヶ月前まで。CCC以上でスクーリングに2回以上参加している方でしたらどなたでも可能です。JAAまでお電話ください。

【ガイドブックについて】

購入希望の方はJAAまでお電話ください。CCI養成講習会に参加の際には必須です。またガイドブックに含まれる内容は、チャイルドケアの核の部分となりますので、理解を深めるため学習中から

の購入を推奨いたします。

※2013.12.11以降に受講申し込みの方は教材に含まれます。

ガイドブック4,000円(4/1以降4,320円)

代引手数料315円

お振込み先

●三菱東京 UFJ 銀行 池袋東口支店 普通 1920305

●ゆうちょ銀行 00170-4-122869

●名義/日本アロマコーディネーター協会

スタッフ
おすすめ
エコライフ

子どもから大人までトラブル肌を健やかに ベビーケアジェル

小児科クリニックとの共同開発で生まれたノンステロイドのスキンケアジェルです。赤ちゃんのおむつによる肌トラブルをはじめ、首周りやわきの下など、汗のために起こる不快な症状のケアや、素肌の健康を取り戻したい方におすすめです。

オーガニック・カレンデュラオイル、アロエベラなどにプラスして、汗疹などのトラブルケアに有用な精油4種を独自レシピで配合しています。全成分の80%がオーガニック認証の植物成分で作ら

れ、クリームよりも軽めの使用感でべとつきません。香りも柔らか。赤ちゃんの体に塗りやすいようプッシュ式のハンディ容器となっています。合成香料、鉱物油、パラベンなど無添加。一年を通して親子で快適に使えます。

●天然アロマ香房 月の花

TEL 092-555-5670

FAX 092-555-5660

ベビーケアジェル 30g 1,260円(税込)



<http://www.tukinohana.com/diamaria/babygel.html>

ベビーケアジェル 検索

加盟校
主宰者様へ

平成 26 年 5 月

チャイルドケア・コーディネーターライセンス 認定試験実施要項 —通学講座：受験手続きの流れ—

◆試験日／平成26年5月25日(日)

◆受験資格／平成26年5月23日(金)

現在、協会が指定する各学校の所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者(所属学校の修了証のコピーが必要)

◆試験形式

理論試験(記述・選択) 90分

小論文 60分

◆受験料／10,500円(税込み)

◆振込先

●三菱東京UFJ銀行 池袋東口支店
普通 1920305

日本アロマコーディネーター協会

●ゆうちょ銀行

00170-4-122869

日本アロマコーディネーター協会

◆受験願書の提出期間

2014年3月24日(月)～

2014年4月25日(金)(必着)

※認定試験の合格発表は6月上旬、MC
会員登録手続きの期限は7月末、登
録者へのライセンス証等発送は8月下
旬です。

※ホームスタディ講座の受講生は別規定
となります。

Congratulations
今後の更なるご活躍を心よりお祈りしています。

◆チャイルドケア・コーディネーター
合格者の皆さん

中越久代／筒井美沙子／堀川智恵美／林
妙子／中村千鶴／中澤恵里那／安藤美登
里／梅木美恵子／小林理恵／長澤あゆみ
／服部千奈／石原恭子／山下由紀子
(敬称略／2013.10/1～2014.1/15付け
13名)

◆チャイルドケア・インストラクター
合格者の皆さん(敬称略 4名)

石川茜(茨城)／吉田梓(茨城)
水野里美(静岡)／渡邊望(熊本)

◆チャイルドケア加盟校

登録の皆さん(敬称略 3校)

石川茜(茨城)
水野里美(静岡)
渡邊望(熊本)

MC 会員の更新手続き

下記の受講番号に該当する方は、今後の
レポート提出にはMC会員の更新が必要
です。(更新手続き書類3月上旬郵送)
更新をされない方は、次号より本誌ピー
カーブのお届けもストップします。予め
ご了承ください。

●受講番号(最初の5桁)

13CH102、13CH103、AC13-1
AC13-2、AR13-3、AW13-3、
AW13-4、CH13-1、CH13-2、
CH13-3、CH13-4

原稿募集! メンバーズメールや活動報告など誌面を利用して発表してみませんか?

日本アロマコーディネーター協会 チャイルドケア本部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 1-25-9 今井ビル 5F TEL/03-5928-3100 FAX/03-5928-3500

E-mail/info@childcare-jp.com URL/www.childcare-jp.com/ ●MC 会員専用ページログイン方法/ログインID: CC パスワード: mckaiin